

## 2026(令和8)年度 布教使課程【全寮制コース】受講生募集要項

1. 開講期間 前期：[40 日間] 2026(令和8)年6月2日(火)～7月28日(火)  
※6月1日(月)午後より入寮  
中期：[30 日間] 2026(令和8)年8月19日(水)～10月9日(金)  
後期：[30 日間] 2027(令和9)年1月21日(木)～3月5日(金)  
※土曜・日曜・祝日は原則休講であるが、講義等を行う場合がある。特に  
後期は土曜・日曜・祝日に実習を行う予定  
※全寮制であり、休講日の前日のみ所定の手続きを経て外泊可
2. 開講場所 伝道院および学林寮（全寮制：2 人部屋）  
〒600-8346 京都市下京区正面通油小路玉本町 196  
TEL：075-371-9300
3. 募集人員 最大 40 名以内（共通 1 次試験の成績により決定する）  
（※受講者数 10 名未満については開講しない場合があります）
4. 研修内容 前期 基礎編 テーマ「私にとっての浄土真宗の救い」  
中期 応用編 テーマ「一人ひとりの苦悩に共感する」  
後期 実践編 テーマ「わかち合い、ともにあゆむ」  
＜※詳細内容別紙＞
5. 受験資格 (1)2026(令和8)年6月1日現在で 45 歳未満の教師  
(2)健康上、全寮制による全日程受講可能な者  
※上記(1)(2)に該当する者で、布教使として積極的に伝道活動を志す者
6. 出願手続 下記書類（所定の用紙）を各教区教務所・沖縄県宗務事務所を通じて伝道部＜布教関係＞宛提出のこと  
願書は各教区教務所・沖縄県宗務事務所、及び当部からお取り寄せいただくか、宗派公式ウェブサイトからダウンロードしてください  
①受 験 願 1 通  
②履 歴 書 1 通  
③健康診査票 1 通  
④返信用封筒(レターパックプラス 600) 2 通 ※返信宛先を記入のこと
7. 募集期間 2025(令和7)年12月1日(月)～12月22日(月)  
※伝道部＜布教関係＞必着  
※期間外の受付は一切いたしません
8. 試 験 日 共通 1 次試験（受講試験）  
2026(令和8)年1月27日(火)【筆記試験】  
" 1月28日(水)【実演試験】  
" 1月29日(木)【実演試験】
9. 試験会場 伝道院  
※当日の試験時間等詳細については、願書締め切り後文書をもって通知いたします  
※試験会場が変更となる場合があります
10. 試験内容 共通 1 次試験（受講試験）  
＜筆記試験＞  
①真宗教義 ②仏教教義 ③真宗史 ④布教法 ⑤実践運動  
＜実演試験＞  
法話実演（8 分以上 10 分以内の法話）

※御讃題～終了まで（御文章拝読を含まない）

下記3首の和讃から1首を御讃題として法話を行う

・十方微塵世界の 念仏の衆生をみそなはし

摂取してすてざれば 阿弥陀となづけたてまつる 『浄土和讃』

・生死の苦海ほとりなし ひさしくしづめるわれらをば

弥陀弘誓のふねのみぞ のせてかならずわたしける 『高僧和讃』

・如来の作願をたづぬれば 苦悩の有情をすてずして

回向を首としたまひて 大悲心をば成就せり 『正像末和讃』

11. オンライン講義

布教使課程設置規程(平成31年宗則第3号)第3条に基づく学習機会の提供(オンライン教育)として、以下の科目についてオンライン講義(動画配信)を実施します。願書受理後、願書記載のメールアドレス宛にご案内いたします。

※PDF ファイル等が受信可能なメールアドレスを記載ください

※当部よりのメール([sh-dendou@hongwanji.or.jp](mailto:sh-dendou@hongwanji.or.jp))を必ず受信できるように設定ください

①布教使を志すための真宗教義

②布教使を志すための仏教教義

③布教使を志すための真宗史

④布教使を志すための布教法

⑤布教使を志すための実践運動

12. 服 装

筆記試験：略服第二種〔布袍・墨輪袈裟(黒地下藤白紋)・洋服・靴下〕

※正服第二種でも可

実演試験：略装第三種〔黒衣・墨輪袈裟(黒地下藤白紋)・白服・白足袋・中啓・双輪念珠(切房)・雪駄〕

13. 合格発表

郵送にて受験者全員に通知

※合否については、2月中旬に発送予定

14. 授与資格

全課程を修了した者には修了証を授与し、共通2次試験で所定の成績を修めた者には、布教使任用申請資格を授与する

共通2次試験(取得試験)

①試験日 2027(令和9)年3月6日(土)、7日(日)

②会場 伝道院

③試験内容 布教実演試験

15. 経 費

(1)願記冥加 ￥8,000.- (受験願提出時に納入)

※試験辞退(欠席)の場合であっても返金はありません

(2)受講料 ￥800,000.-

※受講料は前期・中期・後期と分割して納入いただきます

※各期間中、途中退所(辞退)の場合であっても返金はありません

(3)設備維持費 ￥15,000.- (各期￥5,000.-)

※上記(2)、(3)については、受講許可通知に振り込み用紙同封

16. そ の 他

(1)出願の際、賦課金の滞納や書類の完備されていないものは受理できません

(2)開講中は全寮制とし、その規律に反した者や、僧侶としての生活態度を保てない者は退所となります

(3)土曜・日曜・祝日その他に、講義や実習を行うことがあります。特に後期は土曜・日曜・祝日に実習を予定しています

- (4) 開講中は休講日の前日及び休講日に限り、届出により外泊を認めます。
- (5) 前項の経費の他に、教材費・その他必要な経費を別に徴収する場合があります
- (6) 仏教学院等と併願する場合は、その旨を履歴書備考欄に記入してください

[お問い合わせ]

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派宗務所内

伝道部＜布教関係＞

(TEL:075-371-5181 MAIL:sh-dendou@hongwanji.or.jp)

以 上